



使用上の注意

取扱上の注意

クラッチ・ブレーキ本体・ドライブリング

クラッチ・ブレーキは、たたいたり、落としたり又は無理な力を加えますと、打傷や変形を生じますので取扱いに注意してください。

摩擦面

乾式のクラッチ・ブレーキですから、摩擦面を乾燥状態で使用する必要があります。摩擦面に水や油が付着しないよう取扱ってください。

保守

摩擦面

このACSB形は乾式仕様ですから、摩擦面に油、水、ゴミなどが入らぬよう注意してください。

作動空気圧

クラッチの発生トルクは作動空気圧に左右されますから、必ず規定の空気圧で使用して下さい。また、ピストンの摺動面には潤滑油が必要ですからオイルを使用し、少量の潤滑油の混合空気を送るようにしてください。

磨耗調整

クラッチおよびブレーキのディスクが磨耗し、許容最大リリースに達したときは、リリースを調整ナットで調整した後、ブレーキトルクを調整ボルトで補正してください。

点検・清掃

シリンダ内に水分、ゴミなどがたまるとサビが発生してパッキンを傷つけたりまた作動不良を起こします。定期的な点検を行ないドレンを外して圧縮空気を送り、シリンダ内を清掃してください。

取付上の注意

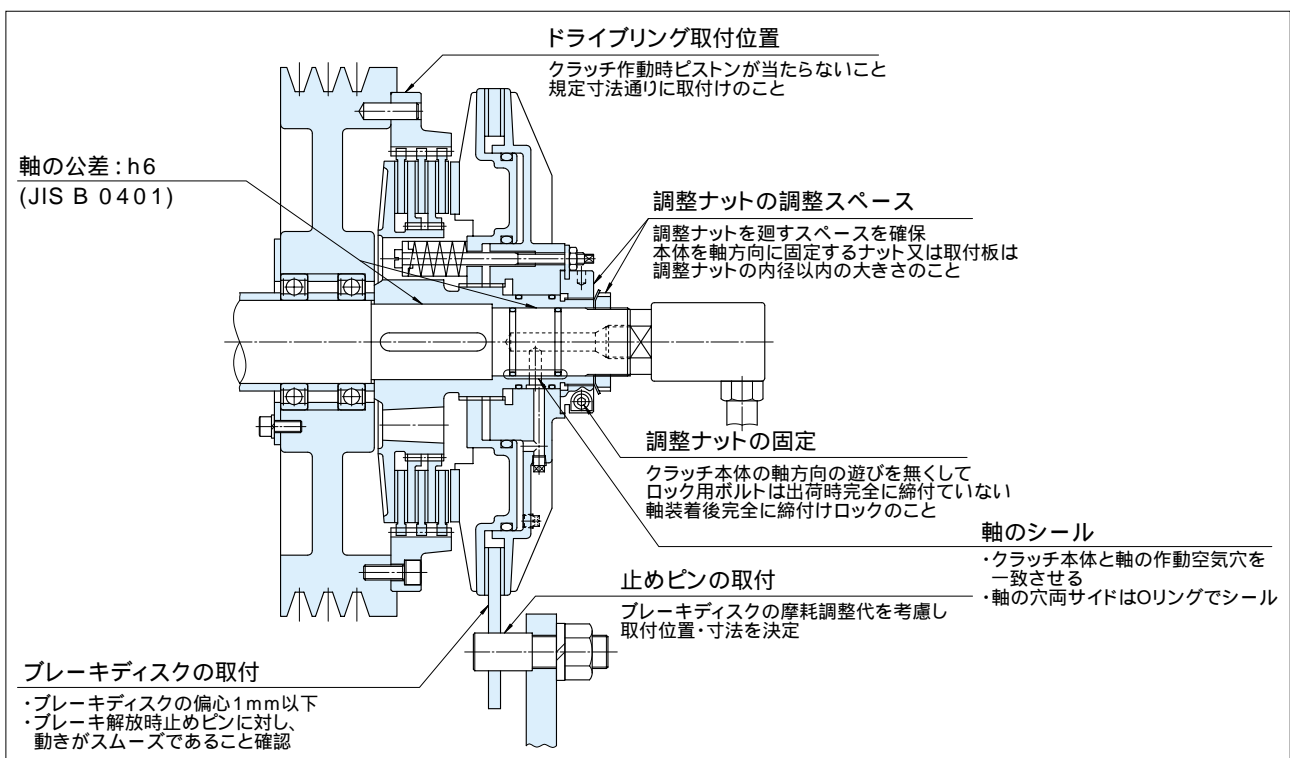


図2